

☆☆ はまぎん こども宇宙科学館

ギネス世界記録™ に登録された

プラネタリウム投影機の愛称が

「はま銀河」に決まりました ☆☆

はまぎん こども宇宙科学館のプラネタリウム投影機は、少なくとも7億個の恒星を投影できる投影機として、2023年2月8日にギネス世界記録™に登録されました。

横浜市が誇る最新鋭のプラネタリウムを多くの市民のみなさまに親しんでいただくため、2022年12月1日～2023年3月31日にプラネタリウムの愛称を募集し、総数2,206通の応募をいただきました。そのなかから、的川 泰宣 館長に最終選考をしていただき、「はま銀河」に愛称が決定しました。

ぜひ、世界最多恒星数を投影するプラネタリウム投影機「はま銀河」から映し出される素晴らしい星空を見に、はまぎん こども宇宙科学館にお越しください！

愛称選考の概要

募集期間

2022年12月1日(木)～
2023年3月31日(金)

応募総数

2,206通

愛称の選定理由

- ・「横浜」を想起させる名前
- ・恒星球の見た目や名称にちなんだ名前
- ・シンプルで親しみやすい名前
- ・夢のある名前



<プラネタリウム投影機「MEGASTAR-ⅡA」>
(愛称「はま銀河」)



【認定された記録タイトル】

プラネタリウム投影機により投影された星の最多数（ワンオフ）

Most stars projected by a planetarium projector (one off)

認定日：2023年2月8日（水）



<プラネタリウム投影の様子：横浜の夜景に浮かぶ星空と星座絵>

【はまぎん こども宇宙科学館の概要】 ※横浜銀行にネーミングライツのご協力を頂いています。

- 1 所在地／横浜市磯子区洋光台5-2-1（JR根岸線洋光台駅下車徒歩3分）
- 2 設置／横浜市
- 3 指定管理者／CTC共同事業体（代表企業 株式会社コングレ）
- 4 館長／的川 泰宣（まのがわ やすのり JAXA名誉教授）
- 5 開館／昭和59年（1984年）5月5日
- 6 展示室／地下2階～地上5階
科学原理を応用した展示物や遊具を配置し、こどもたちが操作・体験を通して宇宙の不思議や科学のおもしろさを楽しく学習できます。
- 7 料金／大人：入館料400円、プラネタリウム入場料600円
小・中学生：入館料200円、プラネタリウム入場料300円
4才以上：入館料0円、プラネタリウム入場料300円
- 8 URL／<https://www.yokohama-kagakukan.jp/>

お問い合わせ先

<横浜市の青少年施設に関すること>

こども青少年局青少年育成課長 森脇 美也子 Tel 045-671-2324

<現地取材に関すること>

はまぎん こども宇宙科学館広報担当 三田 康平 Tel 045-832-1166